

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

卒業や転勤など新生活に向け慌ただしい時期を迎え、各区役所の窓口では引越しなどに伴う混雑が予想されます。こうした中、「もっと便利に、もっと使いやすい」をキーワードに、さいたま市の電子申請サービスが、市公式LINEとの連携により、もっと便利に、もっと使いやすくなります。

今回、本市の電子申請の愛称を、「オンライン市役所さいたま」、通称「オンたま」と名付けました。ぜひ皆さんに、「オンたま」をご活用いただきたいと思います。

これからも市民の皆さんにわかりやすく情報を届け、利便性の高い行政サービスを目指します。



【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選
共栄大学 客員教授、指定都市市長会 副会長も務める

過去最高の2位！ 最新の「住みたい街ランキング」



最新（2024年）の住みたい街（駅）に、「大宮」が2位（前年3位）、「浦和」が10位（前年12位）、「さいたま新都心」が21位（前年22位）にランクイン。

ちなみに1位は横浜（前年1位）。

清水勇人市長はこの結果に、「とても嬉しく、誇りに思います。さいたま市が住みやすい街として定着してきている証（あかし）ではないかと考えており、さらに魅力的な街となるよう市民・企業・団体の皆さんと連携したいとの想いを強くしました」とコメントしています。

政府も注目！ 東浦和中学校の先進的な取組

現在、市立学校で効果的な部活動の実現を目指す取り組みが進められています。

スポーツを科学する生徒の育成事業として、DXツールを活用した①効果的・効率的な移動の実施②児童生徒の体力・技術の向上を目指し、高等学校と中等教育学校、中学校全校で取り組みを始めています。

今回、スポーツ庁スポーツ戦略官が来訪され、東浦和中学校での部活動における取組を一緒に視察しました。

